

令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

文部科学省により実施された調査に基づき、京都府（国公立）の調査内容をまとめたものを掲載します。

1 概要

項 目		全国（国公立）			京都府（国公立）		
		令和元年度	令和2年度	増 減	令和元年度	令和2年度	増 減
暴力行為の 発生件数 【千人当たりの件数】	合計	78,787件 【6.1】	66,201件 【5.1】	▲ 12,586件	2,193 件 【8.3】	1,751 件 【6.7】	▲ 442 件
	小学校	43,614件 【6.8】	41,056件 【6.5】	▲ 2,558件	1,045 件 【8.3】	869 件 【7.0】	▲ 176 件
	中学校	28,518件 【8.8】	21,293件 【6.6】	▲ 7,225件	963 件 【14.4】	771 件 【11.5】	▲ 192 件
	高等学校	6,655件 【2.0】	3,852 件 【1.2】	▲ 2,803件	185 件 【2.6】	111 件 【1.6】	▲ 74 件
	対教師暴力	9,849件 【0.8】	8,620件 【0.7】	▲ 1,229件	266 件 【1.0】	239 件 【0.9】	▲ 27 件
	生徒間暴力	55,720件 【4.3】	47,416件 【3.7】	▲ 8,304件	1,409 件 【5.3】	1,097 件 【4.2】	▲ 312 件
	対人暴力	1,186件 【0.1】	1,110件 【0.1】	▲ 76件	91 件 【0.3】	96 件 【0.4】	5 件
	器物損壊	12,032件 【0.9】	9,055件 【0.7】	▲ 2,977件	427 件 【1.6】	319 件 【1.2】	▲ 108 件
いじめの認知件数 【千人当たりの件数】	合計	612,496件 【46.5】	517,163件 【39.7】	▲ 95,333件	22,429 件 【83.9】	18,758 件 【70.9】	▲ 3,671 件
	小学校	484,545件 【75.8】	420,897件 【66.5】	▲ 63,648件	18,355 件 【145.2】	15,786 件 【126.5】	▲ 2,569 件
	中学校	106,524件 【32.8】	80,877件 【24.9】	▲ 25,647件	3,322 件 【49.6】	2,441 件 【36.4】	▲ 881 件
	高等学校	18,352件 【5.4】	13,126件 【4.0】	▲ 5,226件	531 件 【7.5】	369 件 【5.5】	▲ 162 件
	特別支援 学校	3,075件 【21.7】	2,263件 【15.9】	▲ 812件	221 件 【77.9】	162 件 【57.9】	▲ 59 件
重大事態の発生件数		－	514件	－	－	8 件	－
小中学校不登校 児童生徒数 【千人当たりの不登校 児童生徒数】	合計	181,272人 【18.8】	196,127人 【20.5】	14,855人	3,400 人 【17.6】	3,810 人 【19.9】	410 人
	小学校	53,350人 【8.3】	63,350人 【10.0】	10,000人	970 人 【7.7】	1,200 人 【9.6】	230 人
	中学校	127,922人 【39.4】	132,777人 【40.9】	4,855人	2,430 人 【36.3】	2,610 人 【39.0】	180 人
高等学校不登校生徒数 【千人当たりの不登校生徒数】		50,100人 【15.8】	43,051人 【13.9】	▲ 7,049人	771 人 【11.2】	714 人 【10.6】	▲ 57 人
高等学校中途退学者数 《中退率》		42,882人 《1.3》	34,965人 《1.1》	▲ 7,917人	824 人 《1.2》	595 人 《0.8》	▲ 229 人

※数値は国公立

問い合わせ先	学 校 教 育 課	企画振興係	075-414-5831
	高 校 教 育 課	調整係	075-414-5846
	特別支援教育課	企画調整係	075-414-5834
	文 教 課	小・中・高校係	075-414-4517

2 京都府（国公立）における状況について（調査結果のポイント）

（１）暴力行為の発生件数

※＜p4・5＞別添資料 **1 暴力行為** ①②参照

- ・発生件数は1,751件で、前年度に比べ442件の減少。
- ・全校種における暴力行為が前年度より大幅に減少。
- ・形態別では、対人暴力は前年とほぼ同数、他の形態は減少。
- ・千人当たりの発生件数は6.7件で、前年度に比べ1.6ポイントの減少。

※全国第14位（千人当たりの発生件数の多い順）、前年度は全国第13位。

- ◎ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、学校が一斉休校となったことや、学校再開後も児童生徒に対し、ソーシャルディスタンスを保つよう指導が行われ、児童生徒が関わりを持つ機会がコロナ禍前より減少していることが要因の一つと考えられる。
- ◎ 引き続き、暴力は許されない行為であるとして、軽微な事象も含めてきめ細かく把握し、組織的な指導・対応を進めている。

（２）いじめの認知件数

※＜p6・7＞別添資料 **2 いじめ** ①②参照

- ・認知件数は18,758件で、前年度に比べ3,671件の減少。
- ・全校種におけるいじめが前年度より大幅に減少。
- ・千人当たりの認知件数は70.9件で、前年度より13ポイント減少。
- ※ 全国第6位（千人当たりの認知件数の多い順）、前年度は全国第7位。
- ・重大事態の発生件数は7校8件。

- ◎ 京都府の千人当たりの認知件数は、全ての校種において全国平均と比較して高い数値を示しているが、これは、いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解消に向けた取組を丁寧に進めている結果と捉えている。
- ◎ 全校種において認知件数が前年度に比べて大幅に減少している。このことは、コロナ禍の一斉休校が影響していると考えられる。引き続き、組織的な対応及び丁寧な把握を継続する必要がある。

（３）小・中学校の不登校等

※＜p8・9＞別添資料 **3 長期欠席（不登校等）** ①②参照

- ・不登校児童生徒数は3,810人で、前年度に比べ410人増加。
- 平成24年度以降増加に転じ、以後9年連続で増加。
- ・校種別では、小学校・中学校ともに増加。
- ・千人当たりの不登校児童生徒数は19.9人で、前年度より2.3ポイント増加。
- ・新型コロナウイルスの感染回避による長期欠席者数は230人。

- ◎ 不登校の要因や背景は多様・複雑であり、一旦不登校になるとその状況が長期化する傾向が見られ、教育における喫緊の課題であると捉えている。
- ◎ 不登校児童生徒に対する教育機会の確保等を規定した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」（平成28年法律第105号）の趣旨の浸透の側面も考えられ、養護教諭や専門家であるスクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー（SSW）等との連携のもと、個々の不登校児童生徒へのアセスメントや継続的な支援を行うとともに、教育支援センターなどの学校以外の場における教育の保障も推進している。

(4) 高等学校の不登校等生徒数（全日・定時制の在籍者）

- ・不登校生徒数は714人で、前年度に比べ57人の減少。
- ・千人当たりの人数は10.6人で、前年度より0.6ポイント減少。
- ・新型コロナウイルスの感染回避による長期欠席者数は300人。

◎ 不登校生徒等への対応

各学校が、保護者と学級担任、養護教諭、スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー（SSW）が協力・連携することで、不登校生徒に対する学習支援や教育相談を充実し、粘り強く対応を継続している。

◎ 不登校生徒数については、2年連続で前年度より減少している。

＜参考＞不登校生徒数の推移

年 度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
不登校数(人)	1,139	1,001	860	909	1,003	866	910	771	714

(5) 高等学校の中途退学者数（全日・定時制の在籍者）

- ・中途退学者数は595人で、前年度に比べ229人減少。
- ・中退率は0.8%で、前年度より0.4ポイント減少。

◎ 中途退学者等への対応

各学校が、退学を希望する生徒に対して安易に中途退学させるのではなく、生徒の将来を見据えた相談対応を保護者も交えて丁寧に実施している。

◎ 中途退学者数については、2年連続で前年度より減少している。

＜参考＞中途退学者数の推移

年 度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
中退者数(人)	1,156	1,128	1,049	872	734	750	1,028	824	595

参 考

※「暴力行為」の定義

自校の児童生徒が、故意に有形力（目に見える物理的な力）を加える行為をいい、被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」（教師に限らず、用務員等の学校職員も含む。）、「生徒間暴力」（何らかの人間関係がある児童生徒同士に限る。）、「対人暴力」（対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く。）、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分ける。ただし、家族・同居人に対する暴力行為は、調査対象外とする。

※「いじめ」の定義

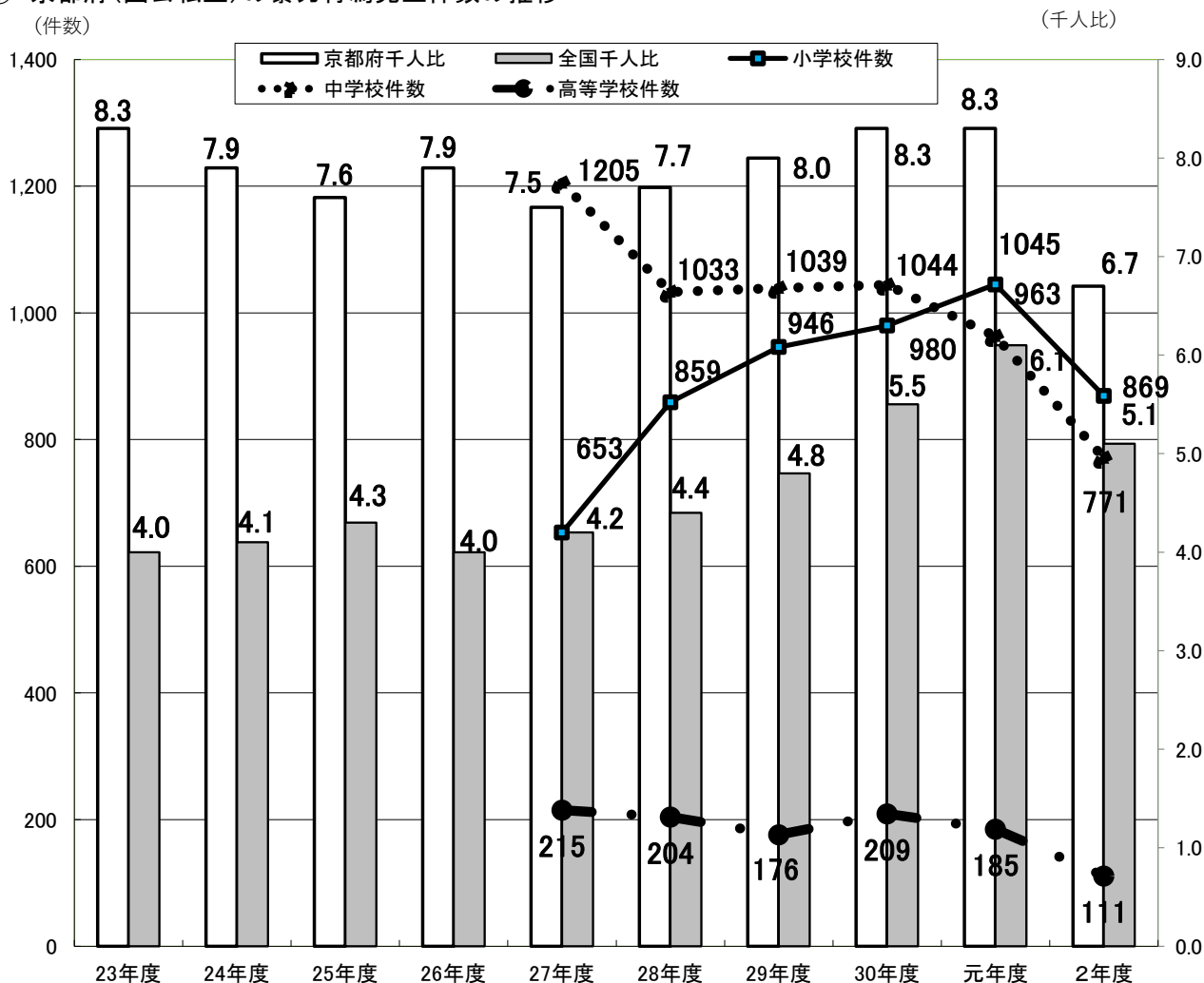
児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

※「不登校」の定義

何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者で（ただし「病気」や「経済的な理由」、「新型コロナウイルスの感染回避」による者を除く。）、年度間に連続または断続して30日以上欠席したもの。欠席状態が長期に継続している理由が、学校生活上の影響、あそび・非行、無気力、不安など情緒的混乱、意図的な拒否及びこれらの複合であるもの。

1 暴力行為

① 京都府(国公立)の暴力行為発生件数の推移



暴力行為(件数)

京都府(国公立)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	平成26年度以前は校種別に公表されていない。				653	859	946	980	1,045	869
中学校					1,205	1,033	1,039	1,044	963	771
高等学校					215	204	176	209	185	111
合計	2,331	2,198	2,135	2,191	2,073	2,096	2,161	2,233	2,193	1,751

暴力行為(件数)

全国・京都府(国公立)

千人比	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
京都府	8.3	7.9	7.6	7.9	7.5	7.7	8.0	8.3	8.3	6.7
全国	4.0	4.1	4.3	4.0	4.2	4.4	4.8	5.5	6.1	5.1

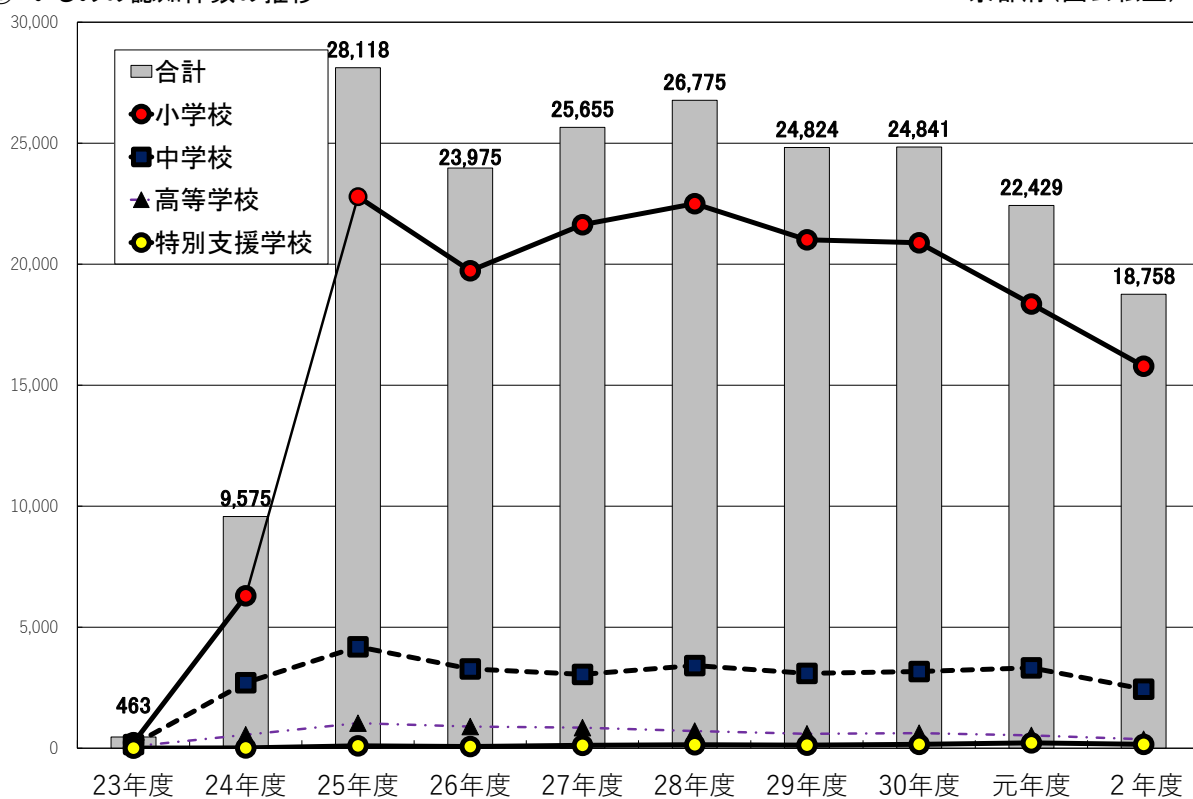
② 暴力行為の発生件数・千人比(全国・京都府:国公立)

形態	校種	年度	発生件数(件)		1,000人当たりの発生件数(件)		発生件数の増減率(%)	
			京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
対教師暴力	小学校	30年度	110	5,408	0.9	0.8	▲22.0%	16.0%
		元年度	127	6,505	1.0	1.0	15.5%	20.3%
		2年度	124	5,911	1.0	0.9	▲2.4%	▲9.1%
	中学校	30年度	148	3,248	2.2	1.0	▲0.7%	▲6.0%
		元年度	123	2,921	1.8	0.9	▲16.9%	▲10.1%
		2年度	105	2,445	1.6	0.8	▲14.6%	▲16.3%
	高等学校	30年度	13	478	0.2	0.1	▲23.5%	▲6.3%
		元年度	16	423	0.2	0.1	23.1%	▲11.5%
		2年度	10	264	0.1	0.1	▲37.5%	▲37.6%
	合計	30年度	271	9,134	1.0	0.7	▲11.7%	5.9%
		元年度	266	9,849	1.0	0.8	▲1.8%	7.8%
		2年度	239	8,620	0.9	0.7	▲10.2%	▲12.5%
生徒間暴力	小学校	30年度	673	26,543	5.2	4.1	7.5%	33.7%
		元年度	704	32,120	5.6	5.0	4.6%	21.0%
		2年度	556	30,548	4.5	4.8	▲21.0%	▲4.8%
	中学校	30年度	664	19,989	9.9	6.1	▲1.5%	7.7%
		元年度	595	19,413	8.9	6.0	▲10.4%	▲2.9%
		2年度	479	14,459	7.2	4.5	▲19.5%	▲25.5%
	高等学校	30年度	113	4,596	1.6	1.3	▲2.6%	9.4%
		元年度	110	4,187	1.5	1.2	▲2.7%	▲8.9%
		2年度	62	2,409	0.9	0.7	▲43.6%	▲42.6%
	合計	30年度	1,450	51,128	5.4	3.9	2.4%	20.0%
		元年度	1,409	55,720	5.3	4.3	▲2.8%	9.0%
		2年度	1,097	47,416	4.2	3.7	▲22.1%	▲14.9%
対人暴力	小学校	30年度	38	473	0.3	0.1	15.2%	27.8%
		元年度	43	308	0.3	0.0	13.2%	▲34.9%
		2年度	67	549	0.5	0.1	55.8%	78.2%
	中学校	30年度	47	612	0.7	0.2	▲4.1%	▲13.8%
		元年度	33	601	0.5	0.2	▲29.8%	▲1.8%
		2年度	25	418	0.4	0.1	▲24.2%	▲30.4%
	高等学校	30年度	9	251	0.1	0.1	200.0%	11.1%
		元年度	15	277	0.2	0.1	66.7%	10.4%
		2年度	4	143	0.1	0.0	▲73.3%	▲48.7%
	合計	30年度	94	1,336	0.4	0.1	10.6%	2.3%
		元年度	91	1,186	0.3	0.1	▲3.2%	▲11.2%
		2年度	96	1,110	0.4	0.1	5.5%	▲6.5%
器物損壊	小学校	30年度	159	4,112	1.2	0.6	8.9%	19.6%
		元年度	171	4,681	1.4	0.7	7.5%	13.8%
		2年度	122	4,048	1.0	0.6	▲28.7%	▲13.5%
	中学校	30年度	185	5,471	2.8	1.7	10.8%	▲8.5%
		元年度	212	5,583	3.2	1.7	14.6%	2.0%
		2年度	162	3,971	2.4	1.2	▲23.6%	▲28.9%
	高等学校	30年度	74	1,759	1.0	0.5	85.0%	28.3%
		元年度	44	1,768	0.6	0.5	▲40.5%	0.5%
		2年度	35	1,036	0.5	0.3	▲20.5%	▲41.2%
	合計	30年度	418	11,342	1.6	0.9	18.4%	5.1%
		元年度	427	12,032	1.6	0.9	2.2%	6.1%
		2年度	319	9,055	1.2	0.7	▲25.3%	▲24.7%
合計	小学校	30年度	980	36,536	7.6	5.7	3.6%	29.0%
		元年度	1,045	43,614	8.3	6.8	6.6%	19.4%
		2年度	869	41,056	7.0	6.5	▲16.8%	▲5.9%
	中学校	30年度	1,044	29,320	15.5	8.9	0.5%	2.2%
		元年度	963	28,518	14.4	8.8	▲7.8%	▲2.7%
		2年度	771	21,293	11.5	6.6	▲19.9%	▲25.3%
	高等学校	30年度	209	7,084	2.9	2.1	18.8%	12.3%
		元年度	185	6,655	2.6	2.0	▲11.5%	▲6.1%
		2年度	111	3,852	1.6	1.2	▲40.0%	▲42.2%
	合計	30年度	2,233	72,940	8.3	5.5	3.3%	15.2%
		元年度	2,193	78,787	8.3	6.1	▲1.8%	8.0%
		2年度	1,751	66,201	6.7	5.1	▲20.2%	▲16.0%

2 いじめ

① いじめの認知件数の推移

京都府(国公立)



【京都府: 国公立】いじめの認知件数

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	229	6,300	22,789	19,732	21,631	22,503	21,009	20,885	18,355	15,786
中学校	152	2,706	4,193	3,277	3,052	3,417	3,093	3,171	3,322	2,441
高等学校	77	554	1,036	894	851	710	595	624	531	369
特別支援学校	5	15	100	72	121	145	127	161	221	162
計	463	9,575	28,118	23,975	25,655	26,775	24,824	24,841	22,429	18,758
1000人当たりの認知件数	1.6	33.9	99.8	85.4	92.0	96.8	90.7	91.7	83.9	70.9

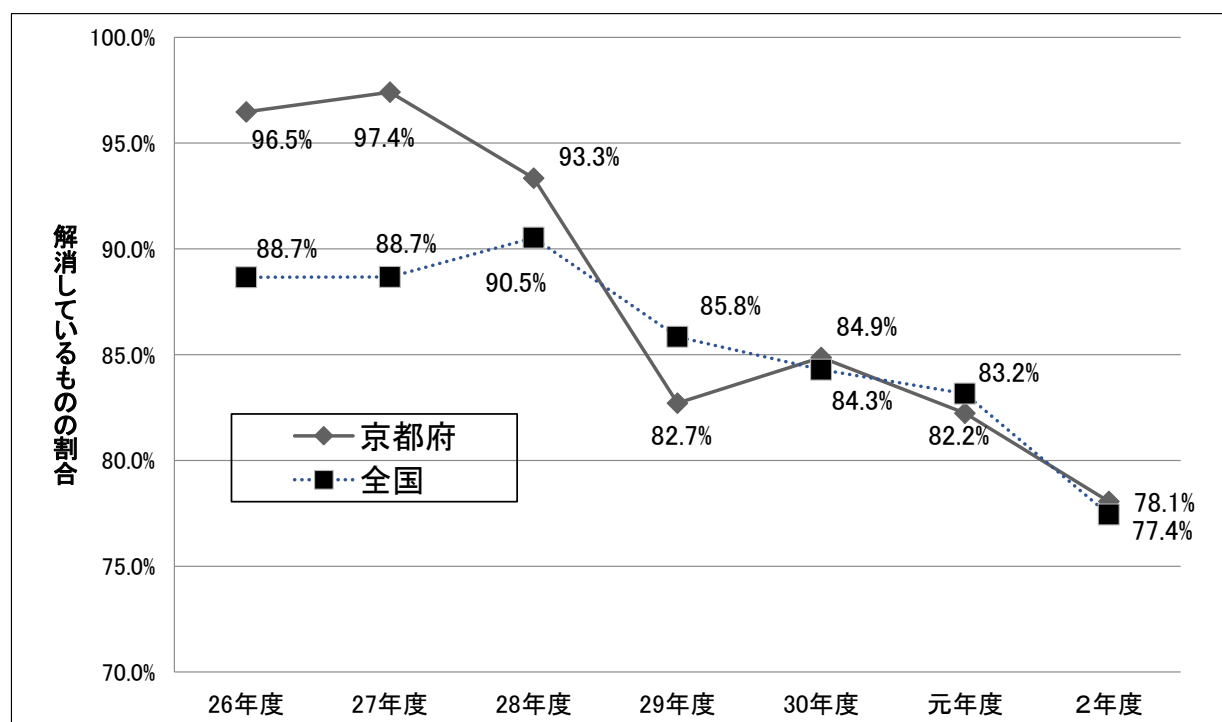
【全国: 国公立】いじめの認知件数

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	33,124	117,384	118,748	122,734	151,692	237,256	317,121	425,844	484,545	420,897
中学校	30,749	63,634	55,248	52,971	59,502	71,309	80,424	97,704	106,524	80,877
高等学校	6,020	16,274	11,039	11,404	12,664	12,874	14,789	17,709	18,352	13,126
特別支援学校	338	817	768	963	1,274	1,704	2,044	2,676	3,075	2,263
計	70,231	198,109	185,803	188,072	225,132	323,143	414,378	543,933	612,496	517,163
1000人当たりの認知件数	5.0	14.3	13.4	13.7	16.5	23.8	30.9	40.9	46.5	39.7

② いじめの現在の状況

全国・京都府(国公立)

区 分		解消しているもの (日常的に観察継続中)		一定の解消が図られたが、 継続支援中		解消に向けて取組み中		その他		計 件数(件)
		件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	
京都府	26年度	23,132	96.5%	681	2.8%	143	0.6%	19	0.1%	23,975
	27年度	24,990	97.4%	504	2.0%	150	0.6%	11	0.0%	25,655
	28年度	24,992	93.3%	解消の定義が改正 され、同項目が削 除		1,767	6.6%	16	0.1%	26,775
	29年度	20,533	82.7%			4,165	16.8%	126	0.5%	24,824
	30年度	21,082	84.9%			3,695	14.9%	64	0.3%	24,841
	元年度	18,443	82.2%			3,949	17.6%	37	0.2%	22,429
	2年度	14,642	78.1%			4,106	21.9%	10	0.1%	18,758
全国	26年度	166,755	88.7%	17,166	9.1%	3,548	1.9%	603	0.3%	188,072
	27年度	199,615	88.7%	20,648	9.2%	4,165	1.9%	704	0.3%	225,132
	28年度	292,530	90.5%	解消の定義が改正 され、同項目が削 除		29,527	9.1%	1,086	0.3%	323,143
	29年度	355,698	85.8%			57,474	13.9%	1,206	0.3%	414,378
	30年度	458,462	84.3%			83,548	15.4%	1,923	0.4%	543,933
	元年度	509,364	83.2%			101,906	16.6%	1,226	0.2%	612,496
	2年度	400,495	77.4%			115,947	22.4%	721	0.1%	517,163



3 長期欠席(不登校等)

① 小・中学校における理由別長期欠席者数(不登校等)

全国・京都府(国公私立)

区分		在籍 児童 生徒数	病気	経済的 理由	不登校	うち、90日以上欠席している者			新型コロナ ウイルスの感 染回避	その他	計
						うち、出席日 数が10日以下 の者	うち、出席日 数が0日の者				
小学校	京都府	124,823	313	0	1,200	546	103	44	172	712	2,397
			13.1%	0.0%	50.1%	22.8%	4.3%	1.8%	7.2%	29.7%	100.0%
			0.3%	0.0%	0.96%	0.4%	0.1%	0.0%	0.1%	0.6%	1.9%
	全国	6,333,716	18,539	13	63,350	27,736	5,640	2,095	14,238	17,606	113,746
			16.3%	0.0%	55.7%	24.4%	5.0%	1.8%	12.5%	15.5%	100.0%
			0.3%	0.0%	1.0%	0.4%	0.1%	0.0%	0.2%	0.3%	1.8%
中学校	京都府	66,992	590	0	2,610	1,528	322	102	58	399	3,657
			16.1%	0.0%	71.4%	41.8%	8.8%	2.8%	1.6%	10.9%	100.0%
			0.9%	0.0%	3.90%	2.3%	0.5%	0.2%	0.1%	0.6%	5.5%
	全国	3,244,958	25,888	20	132,777	80,035	19,928	6,166	6,667	8,649	174,001
			14.9%	0.0%	76.3%	46.0%	11.5%	3.5%	3.8%	5.0%	100.0%
			0.8%	0.0%	4.1%	2.5%	0.6%	0.2%	0.2%	0.3%	5.4%
合計	京都府	191,815	903	0	3,810	2,074	425	146	230	1,111	6,054
			14.9%	0.0%	62.9%	34.3%	7.0%	2.4%	3.8%	18.4%	100.0%
			0.5%	0.0%	1.99%	1.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.6%	3.2%
	全国	9,578,674	44,427	33	196,127	107,771	25,568	8,261	20,905	26,255	287,747
			15.4%	0.0%	68.2%	37.5%	8.9%	2.9%	7.3%	9.1%	100.0%
			0.5%	0.0%	2.0%	1.1%	0.3%	0.1%	0.2%	0.3%	3.0%

中段は、長期欠席者数における割合。下段は、在籍児童生徒数における割合。

不登校児童生徒数(30日以上欠席者)の推移

全国・京都府(国公立)

区 分	京都府の数の推移						千人比の推移					
	小 学 校		中 学 校		不登校 児童生 徒数計 (人)	増減率 (%)	小 学 校		中 学 校		小・中合計	
	不登校 児童数 (人)	増減率 (%)	不登校 生徒数 (人)	増減率 (%)			京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
23年度	370	▲ 5.37	1,814	▲ 2.37	2,184	▲ 2.89	2.7	3.3	25.0	26.4	10.4	11.2
24年度	405	9.46	1,824	0.55	2,229	2.06	3.0	3.1	25.2	25.6	10.7	10.9
25年度	412	1.73	1,904	4.39	2,316	3.90	3.1	3.6	26.2	26.9	11.2	11.7
26年度	502	21.84	1,900	▲ 0.21	2,402	3.71	3.8	3.9	26.5	27.6	11.8	12.1
27年度	554	10.36	1,981	4.26	2,535	5.54	4.2	4.2	28.0	28.3	12.5	12.6
28年度	612	10.47	2,013	1.62	2,625	3.55	4.7	4.7	29.0	30.1	13.2	13.5
29年度	644	5.23	2,053	1.99	2,697	2.74	5.0	5.4	30.1	32.5	13.7	14.7
30年度	722	12.11	2,278	10.96	3,000	11.23	5.6	7.0	33.9	36.5	15.3	16.9
元年度	970	34.35	2,430	6.67	3,400	13.33	7.7	8.3	36.3	39.4	17.6	18.8
2年度	1,200	23.71	2,610	7.41	3,810	12.06	9.6	10.0	39.0	40.9	19.9	20.5

不登校児童生徒数の推移【京都府】

京都府(国公立)

